

経営トップのグローバル・コミュニケーション力を向上  
**Executive Global Readiness Program**

---

オーダーメイドによる英語スピーチ指導





## 経営トップの思いを世界に伝えるお手伝いをします

主たる事業拠点の所在地が日本国内中心であれ、あるいは広く海外を包含した形で、多くの企業にとって「グローバル視点での経営行為」は欠かせない時代になりました。

好むと好まざるとに関わらず、様々なヒト・モノ・カネ・情報の糸が丸い球体の上でつながりあって影響しあう営み（＝グローバル化）の中で、多くの企業の今日の仕事が成り立っています。もはや、その大きな潮流が退行することはありません。

そうした環境下で、「経営トップ層のグローバル・コミュニケーション力の向上」は、経営者個人個人のスキルの問題にとどまらず、経営課題そのものです。なぜなら、圧倒的な多様性を内包した世界では、「伝わらないものは、ないのと同じ」だからです。

日本には、本当に素晴らしい中身を持った企業がたくさんあります。しかしながら、それらの良さが十分に世界に伝わっているとは言えない状況にあります。それは、単に寂しいだけでなく、結果としては大きな経済的ロスにもなります。

単なる個別語学レッスンではなく、「経営課題解決としての、経営トップのグローバル・コミュニケーション力の向上」を企図して、このプログラムは編み出されました。

日本の企業が秘めた本当の良さを、経営トップの皆様の人間を介して、世界に伝えるお手伝いが出来たら……。それが、プログラム発足に込めた私たちの思いです。

### 古森 剛 *Tsuyoshi Komori*

株式会社 CORESCO 代表取締役



1991年に日本生命保険相互会社に入社、営業本部機構と本社人事部門を経験。2000年にマッキンゼー&カンパニーに入社、東京オフィスで約4年、米国ニュージャージーオフィスで約1年を過ごす。医薬品・ヘルスケア分野、および消費財・小売分野を中心に活動。戦略的視点を保持した上での現場密着型変革プロジェクトに強みを発揮。

2005年にマーサーに入社、同社日本法人でM&A場面における組織・人事コンサルティングを手掛ける。07年3月に同社日本法人の代表取締役社長、10年3月にグローバル・マーサー社のシニアパートナー、13年2月に同社ファースト地域（日・韓）の代表に就任。並行して、11年より14年にかけて同社アジア・アフリカ・中近東・ラテンアメリカ地域のダイバーシティ・コミティのチェアマンを兼務。2014年8月、マーサーの一連の経営職を離任してシニア・フェローに移行。ベテランコンサルタントとして、顧客企業へのコンサルティング活動を継続。組織人事分野のコンサルティングを幅広く手掛けるが、特にグローバル化に伴う組織・人事面の対応、リーダーシップ開発、タレントマネジメント、英語環境における高難度ファシリテーションなどに強みを持つ。

マーサーの経営職離任と同時に株式会社CORESCOを立ち上げ、代表取締役に就任。マーサーを始めたコンサルティングファームに対して外部コンサルティング・リソースを提供しつつ、独自のプロフェッショナル・ネットワークを生かした新たなコンサルティング・ビジネスモデルの構築を志向。2014年より経営者向けの「マネジメント英語」プログラムのプロデュースも手掛けている。

## 自社の戦略、ビジョン、ストーリーの最適な伝え方をエキスパートが指導。柔軟なスケジュールとエグゼクティブ・コーチの伴走により短期間で成果を実現

### 期待される効果

本プログラムは、単なる個別語学レッスンや、プレゼンテーションのリハーサルとは異なり、「伝えるべき内容」と「英語でどう伝えるか」をコンサルティングするとともに、トレーニングにより実践できるようになっていただくものです。社内・社外を問わず多様な相手に対して、一対一の会話、ミーティング、公式なプレゼンテーション、いずれの状況においても、経営トップの意図に即した英語でのコミュニケーションができるようになります。

### 学習継続のための支援

経営トップにとって、トレーニングの時間を確保することは容易ではありません。とはいえ、早期の成果が求められる以上、明確な目標と期限を決めて学習する必要があります。本プログラムでは、秘書の方とコーディネーターとの連携により、1つのテーマを1ヶ月で修了できるよう、フレキシブルに対応します。

### プログラムの構成

#### プログラム・ディレクターによる メニュー策定と進捗管理

キックオフ

毎月のレビュー (1時間)

テーマの選択や目標の設定は、経営トップとの面談(キックオフ)で決定します。毎月最終週には、進捗状況や成果についてレビューを行います。

- ・ 経営トップの背負う役割を理解し、英語環境で発言が必要かつ重要度が高い場面を具体的に特定
- ・ 至近の経営課題やご本人の発信スタイルを踏まえ、コンテンツと指導方法を柔軟に調整

#### エキスパートによる テーマ別トレーニング

1テーマにつき1ヶ月(4週間)

毎週2回(1時間×2)

面談/ビデオ通話

経営幹部研修の講師や各テーマに精通したコンサルタントが、プログラム・ディレクターと連携してトレーニングを進めます。

- ・ 題材は会社資料あるいはご本人が作成したものを使用
- ・ 面談トレーニングでは伝えるべき内容、メッセージの構成、英語での伝え方を指導
- ・ ビデオ通話トレーニングでは実践を想定したロールプレイを行い、言葉の選択や表現技術についてアドバイス

#### エグゼクティブ・コーチによる 学習への動機付け

月1回(1時間)

グローバルなビジネスに従事する日本人エグゼクティブの課題解決で実績をもつコーチが、学習の「伴走者」として目標達成まで導きます。

- ・ 定期的なセッションにより、学習における困難・悩みを自ら解決できるよう支援
- ・ 自身の課題や目標の再認識を促し、グローバルな発信力と信頼醸成のためのマインドを構築



## テーマ別トレーニングメニュー

下記のテーマについて、プログラム・ディレクターが内容や状況設定に精通したトレーナーをアサインし、貴社にカスタマイズしたメニューを策定します。

<b>ビジネス・コンテキスト</b>	事業ドメイン・市場環境・自社の戦略的ポジショニングを明確にする
<b>MVV</b>	自社のミッション（社会的意義）／ビジョン（目指すべき姿）／重視するもの（バリュー）を語る
<b>ストーリーテリング</b>	自分自身を語り、相手との距離を狭める。ラポールを形成する
<b>財務</b>	社内外に自社の業績や財務状況、経営計画を説明し、質疑応答をこなす
<b>人事</b>	キー・タレントの採用及びミッションの提示、給与・報酬についてやりとりする
<b>M&amp;A</b>	交渉を前進させるために、相手企業に自社のことを語る

※ トレーニングの期間は、1つのテーマにつき1ヶ月となります。

※ 上記以外のメニューもご要望に合わせて提供いたします。

※ トレーニングの題材は貴社社内資料を主に使用いたします。つきましては秘密保持契約を関係者間で締結いたします。

## 3ヶ月のプログラム実施例



- キックオフでは、トレーニングのテーマと目標の設定を行います。
- 毎週、エキスパートとの面談およびビデオ通話によるトレーニングを、それぞれ1回実施します。
- 毎月中盤で、電話によるエグゼクティブ・コーチングを行います。
- 毎月末に、プログラム・ディレクターによる中間レビューを、また終了月には最終レビューを行います。

※ 海外で滞在中など、面談によるトレーニングやレビューが困難な場合はビデオ通話で行います。

## プログラム提供メンバー

### ● テーマ別エキスパート



#### Richard Sheehan (リチャード・シーハン) 担当: ビジネス・コンテクスト

サイコム・ブレインズ株式会社専任講師。テキサス大学オースティン校、同大学ビジネススクール経営学修士。Texas Commerce Bankにて審査部門アナリスト、企業・会計事務所向け研修事業立ち上げに従事。来日後1997年に当社に参画以来、グローバル人材育成、ナショナルスタッフ研修のプログラム開発および講師を担当。NHK 教育テレビの「英語ビジネスワールド」に出演し好評を博し、『英語で学ぶMBAベーシック』(NHK出版)を共著。エグゼクティブに特化したプレゼンテーション、及び国際会議等のファシリテーションのパーソナルコーチングも行っている。Hogan Assessment認定インストラクター。



#### 藤野 雅則 (ふじの まさのり) 担当: MVV

アリゾナ大学で心理学を専攻、同大教育心理学修士課程を履修しその後教育・研修のキャリアを積む。クロスカルチャー・コミュニケーション、コンフリクト・リゾリューション、ダイバーシティの他、マネージメントやリーダーシップを得意分野とし、日本を含むアジア地域やカナダにおいて研修講師、HRコンサルティング、エグゼクティブ・コーチングに従事。特に部門間のコンフリクト解決やチームビルディングを目的とするオフサイトはその手腕を発揮。大手外資系企業で人事部長(4年)、研修責任者(6年)も経験。近年は大手金融、製薬、ホテル、IT、製造等の外資系企業をクライアントに持つ。



#### Conor Hehir (コナー・ヘアー) 担当: ストーリーテリング

様々な場面における英語コミュニケーションの指導において20年の経験を持ち、多くの顧客から支持を得ている。近年の主な案件は、投資銀行向けのビジネスコミュニケーション研修プログラムの開発、東京大学の大学院生を対象としたプレゼンテーション指導、世界的な経営コンサルティングファームでの英語コミュニケーション研修など。また、デンマーク首相主催の円卓会議でスピーチをする企業トップへの指導、欧州での予算交渉会合に参加する高級ファッションブランド役員に対する指導、中東の投資家向けにプレゼンテーションを行う日本企業に対する支援など、クライアントの様々なニーズに応えている。



#### Craig Dibble (クレイグ・ディブル) 担当: 財務

ケンブリッジ大学卒業、コロンビア大学ビジネススクール経営学修士。Deloitte, Haskins and Sells 社にて経営コンサルタントとして従事後、Bankers Trust (現Deutsche Bank) にてリスクマネージャーとしてロンドン、ニューヨーク、シンガポール、東京で活躍。2000年にコンサルティング会社、Shinkawa Office を設立。現在までに10数社の事業立ち上げをサポートし、ほぼ同数の会社の経営改革に取り組んだ。コンサルティング業務の傍ら、サイコム・ブレインズの講師として財務会計、ファイナンス等の研修に出講している。

### ● エグゼクティブ・コーチ



#### 車文宜 (Che Wenyi)

中国武漢市出身。東京理科大学経営学部卒業。Manchester Metropolitan University Business SchoolとManchester School of Art修士課程修了。日本大手電気機器メーカーにて広報及び人事企画部を経験し、戦略的人事とマーケティングを組み合わせたエンployヤー・ブランディングの研究、実用化に励む。中・日・英・シンガポール・タイで人材育成・組織開発に携わり、日系企業だけでなく、多国籍企業の経営者、中間管理者向けにブランディングとコーチングを組み合わせたユニークな手法でサポート。個人の価値・ブランドを最大限に引き出しながら、言語や文化などの背景に縛られない組織内の良好な対人関係の構築を目指す。



#### 黒木潤子 (くろき じゅんこ)

お茶の水女子大学文教育学部英文科卒業後、国際電信電話株式会社(現KDDI)にて法人営業、広報に従事。その後香港に渡り、アデコパーソネル香港で人材紹介に従事。帰国後はリクルートエグゼクティブエージェント、ハイドリック&ストラグルズにて主に海外展開する日本企業向けに幹部人材のリクルーティングを担当。人材紹介を通してこれまで5000名以上のエグゼクティブにインタビューを行う。現在はエグゼクティブ・コーチングを通してクライアントのゴール達成・本領発揮をサポート。TLC(リーダーシップアセスメント)の認定プラクティショナー。経営者向け英語トレーニングプログラムのコーチとしても活躍中。

※ 上記メンバーの他、トレーニングのテーマや目的に応じてエキスパートおよびコーチを人選いたします。

## 価格

基本契約 (3テーマ・3ヶ月) 2,250,000 円 (税別) ※原則として3ヶ月連続でご受講いただけます。  
追加契約 (1テーマ・1ヶ月) 750,000 円 (税別)

- ※ プログラム実施にあたりサイコム・ブレインズ株式会社と業務委託契約を締結していただきます。
- ※ 東京都以外で面談を行う場合は交通費および必要に応じて宿泊費の実費をご請求させていただきます。
- ※ ビデオ通話および電話にかかる通信費は貴社のご負担となります。



**サイコム・ブレインズ株式会社**  
**CICOM BRAINS Inc.**

**Executive Global Readiness Program 事務局**

**E-mail: [hrd@cicombrains.com](mailto:hrd@cicombrains.com)**

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル7F 〒101-0021

TEL:03 (5294) 5573 FAX:03 (5294) 5578

[www.cicombrains.com](http://www.cicombrains.com)